

新型コロナウイルスによる生乳需給への影響を鑑み、直近の飲用等向けの販売状況の推移を中心に毎週発信してまいります。

発行：一般社団法人Jミルク生産流通グループ

《生乳需給は緩和傾向が強まる恐れ～今後の生乳需給について～》

- ・11/2週の牛乳の家庭内消費については、前年同期を上回っているものの、前週(10/26週)より伸び率は縮小している。また、ヨーグルト類については、各品目で低調な推移となっているが、家庭用バターについては引き続き好調な販売状況となっている。
- ・一方、10月の生乳生産量(指定団体速報値)は、北海道が102.5%、都府県も100.8%と前年を上回って好調に推移しており、今後も堅調に推移する可能性が高い。
- ・なお、全国的に新型コロナの感染が再拡大しており、業務用需要の回復は一層困難となる可能性が高いが、今後の消費動向の変化を注視した上で、業界としては引き続き牛乳乳製品の需要拡大に積極的に取り組んでゆく必要がある。

【牛乳類の販売速報(推定値)：インテージSRI】

(1)直近(本年9月～)の動向(表①参照)

・直近(11/2週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳：同102.4%、成分調整牛乳：同96.8%、加工乳：同91.4%、乳飲料：同93.0%。

牛乳類トータルでは同100.2%と前年並み。

・販売単価は、牛乳：189.7円、成分調整牛乳：173.7円、加工乳：186.3円、乳飲料：150.8円。

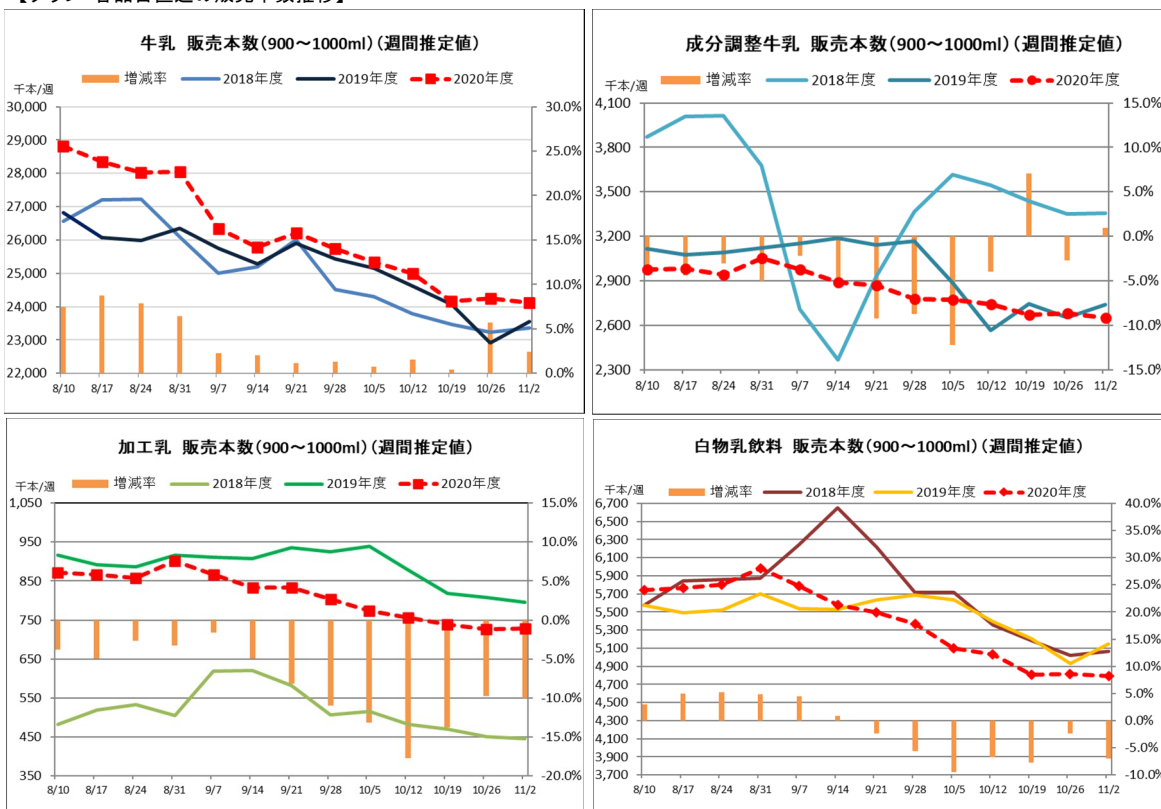
(2)各品目で前週(10/26週)と同程度の販売個数で推移している。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(千個)

品目	区分	9.7-	9.14-	9.21-	9.28-	10.5-	10.12-	10.19-	10.26-	11.2-
		販売個数	35,955	35,084	35,404	34,702	33,983	33,528	32,387	32,456
トータル	販売個数前年比	101.7	100.5	99.4	98.6	98.2	100.2	98.6	103.6	100.2
	販売単価	183.8	183.9	183.5	182.9	182.9	182.8	182.8	182.4	182.5
牛乳	販売個数	26,330	25,782	26,204	25,751	25,337	24,992	24,171	24,237	24,113
	販売個数前年比	102.3	102.0	101.1	101.3	100.8	101.5	100.4	105.7	102.4
成分調整牛乳	販売個数	2,974	2,891	2,868	2,780	2,774	2,744	2,671	2,679	2,652
	販売個数前年比	94.4	90.7	91.3	87.8	96.1	107.0	97.3	100.9	96.8
加工乳	販売個数	867	833	833	804	773	757	739	726	728
	販売個数前年比	95.1	91.8	88.9	86.9	82.2	86.3	90.2	90.0	91.4
乳飲料	販売個数	5,784	5,578	5,499	5,366	5,099	5,034	4,805	4,814	4,790
	販売個数前年比	104.5	100.9	97.7	94.4	90.5	93.3	92.3	97.6	93.0
	販売単価	150.6	150.5	150.6	150.4	150.5	150.6	150.8	150.6	150.8

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】







(1)直近(本年9月～)の動向(表②参照)

直近(11/2週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90～250ml):前年同期比90%未満、個食タイプ(70～130ml):同90%以上、大容量タイプ(350～500ml):同90%以上。

(2)ドリンクタイプ・個食タイプは減少幅が拡大するとともに、大容量タイプについても再び前年割れとなった。
 なお、販売個数については、各品目とも前週(10/26週)から大きな変動はない。

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	9.7-	9.14-	9.21-	9.28-	10.5-	10.12-	10.19-	10.26-	11.2-
ドリンクタイプ	↘	↘	↓	↘	↘	↘	↘	↘	↓
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↗	↗	→	→	→	→	↘	→	↘

 : 前年比90%未満	 : 前年比105%以上110%未満
 : 前年比90%以上100%未満	 : 前年比110%以上120%未満
 : 前年比100%以上105%未満	 : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※本データの収集・分析は、2020年度生乳需要基盤確保事業を活用し実施しております。